

令和6年度医薬品の適正使用啓発事業委託業務公募型プロポーザル企画提案書作成要領

1 提出書類

提出書類、様式及び提出部数を次表に示します。

番号	提出書類	規格	様式	提出部数
1	表紙	A4縦	様式1	正本1部、 副本8部
2	基本的な考え方、企画概要		任意	
3	重複多剤服薬の是正			
4	ジェネリック（後発）医薬品の使用促進			
5	3つのポイントの普及啓発 ①高知家健康づくり支援薬局 ②かかりつけ薬剤師・薬局 ③お薬手帳の利活用			
6	独自提案			
7	業務遂行能力 （事業実績・実施体制・スケジュール）			
8	見積書			

2 提出方法

持参又は郵送（簡易書留又は配達証明に限る。）

3 提出期限

令和6年10月15日（火）12:00 必着

※この期限までに必要書類のすべての提出がないものは、受付することができませんのでご注意ください。

4 提出先

〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号

高知県健康政策部薬務衛生課 医薬連携推進担当（藤原、高尾）

TEL：088-823-9682

5 受理の通知

郵送により送付された提出書類を受け取った場合は、提案者に対して書類が到着したことをお知らせする電子メールを送信します。

6 企画提案のポイント

(1) 事業の目的

重複多剤服薬を是正する取組（服薬通知事業やかかりつけ薬剤師・薬局の啓発、お薬手帳の適正な活用）や、ジェネリック（後発）医薬品の品質、有効性、安全性等、正しい知識の普及について、県民への情報提供を行うことにより患者 QOL の向上を図りながら医療費の適正化につなげることを目的とします。

① 2つの重点テーマの普及啓発

ア 重複多剤服薬の是正

- ・高知県では、重複多剤服薬の患者に対して保険者が個別通知を送っているものの、薬局への相談は少ない状況です。
- ・保険者からの個別通知が届いた場合、通知内容を確認し、かかりつけ薬剤師・薬局を含む高知家健康づくり支援薬局等へ相談することが重要であり、患者個々の状況に応じた専門的な指導・支援を受けることが重複多剤服薬の是正につながることを普及啓発します。
- ・また、是正にあたっては、患者の服薬状況の一元管理が重要となることからお薬手帳の利活用に関する啓発が必要です。

イ ジェネリック（後発）医薬品の使用促進

- ・高知県におけるジェネリック（後発）医薬品使用割合は国の目標である 80%は超えているものの、全国 45 位と低迷しています。
- また、ジェネリックカルテ[※]によると、年齢別では 39 歳以下の使用割合が特に全国平均を下回っています。

新目標：医薬品の安定的な供給を基本としつつ、後発医薬品の数量シェアを
2029 年度末までに全ての都道府県で 80%以上（継続）とする。

※ ジェネリックカルテ

国はジェネリック（後発）医薬品の使用割合のばらつき解消に向けた「見える化」として、使用割合の地域や医療機関等の別の集計データを作成し、都道府県へ定期的（四半期毎）に提供・公表している。この集計データについて、より効果的かつ重点的な使用促進策の検討に資するため、国が偏差値や影響度を確認するために作成しているもの。

- ・ジェネリック（後発）医薬品の認知は一定進んでいるものの、品質、有効性、安全性等正しい知識のさらなる普及啓発が必要です。

② 3つのポイントの普及啓発

上記の重点テーマにおいて具体的に取組を進めていくうえで3つのポイント「①高知家健康づくり支援薬局」「②かかりつけ薬剤師・薬局」「③お薬手帳の利活用」を県民に認知・理解してもらうことにより医薬品の適正使用につなげます。

(2) 事業の要件

「令和 6 年度医薬品の適正使用促進啓発委託業務公募型プロポーザル仕様書」に沿って、具体的な内容を提案してください。

(3) 現状の問題点及び課題

① 2つの重点テーマ（重複多剤服薬の是正とジェネリック（後発）医薬品の使用促進）

- ・ 重複多剤服薬については、2保険者（後期高齢者医療広域連合、国民健康保険）でレセプト分析を行い、患者QOLに影響を及ぼす可能性がある服薬状況（6剤以上の服薬等）の患者に対して、薬局等での相談を勧奨する通知を保険者が送付していますが、薬局等への相談は少ない状況です。
- ・ 保険者からの通知内容を確認し、かかりつけ薬剤師・薬局を含む高知家健康づくり支援薬局等へ相談することで、患者個々の状況に応じた専門的な指導・支援を受けることにつながります。
- ・ ジェネリック（後発）医薬品については、3保険者（後期高齢者医療広域連合、国民健康保険、協会けんぽ）でレセプト分析を行い、差額通知を送付していますが、薬局等への相談は少ない状況です。 ※3保険者で県民の約8割をカバー
- ・ 高知県のジェネリック（後発）医薬品使用割合は全国45位です。
(R6.3月現在 全国：85.3% 高知県：82.4%)
- ・ 令和5年度に実施した街頭アンケート（回答数206人）では、ジェネリック（後発）医薬品を知っている県民は約75%と一定認知されている一方、言葉のみ知っている県民は約16%でした。さらに、ジェネリック（後発）医薬品は安い（約58%）、医療費の節約につながる（23%）というイメージを持つ県民は多いですが、効き目や安全性などへの不安感（約9%）や、ジェネリックへの変え方がわからない（約9%）という県民もいるため、品質、有効性、安全性等正しい知識の普及啓発の継続が必要です。

② 3つのポイント

（「高知家健康づくり支援薬局」「かかりつけ薬剤師・薬局」「お薬手帳の利活用」）

- ・ 高齢化の進展や県民の健康志向が高まるなか、薬局を身近で気軽に医薬品や健康に関する相談・支援が受けられる総合的な情報拠点「高知家健康づくり支援薬局」に認定し、その取組を通じて県民の健康づくりの支援を行っています。
(R6.8月現在 高知家健康づくり支援薬局 301件（県内薬局の74.5%）)
- ・ かかりつけ薬剤師・薬局を決めることや、お薬手帳の利活用による服薬情報の一元管理は重複多剤服薬の是正につながります。

(4) 特に提案を求めるポイント

保険者からの通知を開封・内容の確認、薬剤師等への相談を促し、具体的な行動につなげる効果的な啓発内容

(5) 企画提案書に記述する内容

番号	提出書類	記述を求める内容
1	表紙	—

2	基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・本委託業務の目的を達成するために、事業者が考えるコンセプトを明示すること。明示したコンセプトに基づき、各事業を一体的に企画・提案すること。
3	重複多剤服薬の是正	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の認知・理解の向上及び行動変容を促す内容を提案すること。 ・提案する広告内容の訴求力及び創意工夫について記載すること。 ・新聞広告の絵コンテ内容を提案するとともに、それらの説明も記載すること。 ・チラシの内容及び健康づくり関連イベント等で使用する啓発資材を提案した理由を記載すること。 ・その他の独自提案について具体的に記載すること。
4	ジェネリック（後発） 医薬品の使用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の認知・理解の向上及び行動変容を促す内容を提案すること。 ・提案する広告内容の訴求力及び創意工夫について記載すること。 ・新聞広告の絵コンテ内容を提案するとともに、それらの説明も記載すること。 ・チラシの内容及び健康づくり関連イベント等で使用する啓発資材を提案した理由を記載すること。 ・その他の独自提案について具体的に記載すること。
5	3つのポイントの普及啓発 ①高知家健康づくり 支援薬局 ②かかりつけ薬剤 師・薬局 ③お薬手帳の利活用	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の認知・理解の向上及び行動変容を促す内容を提案すること。 ・提案する広告内容の訴求力及び創意工夫について記載すること。 ・新聞広告の絵コンテ内容を提案するとともに、それらの説明も記載すること。 ・チラシの内容及び健康づくり関連イベント等で使用する啓発資材を提案した理由を記載すること。 ・その他の独自提案について具体的に記載すること。
6	独自提案	<ul style="list-style-type: none"> ・本委託業務の効果をさらに高める方法を自由に考え、具体的に提案すること。
7	業務遂行能力 ・事業実績 ・実施体制 ・スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県を含む自治体をはじめ、過去の受託事業での主な実績例を記載（実施年度、事業名、事業内容）すること。 ・委託業務を実施するための実施体制について、職名、職員数、役割分担等を記載すること。 ・委託業務を実施するためのスケジュールについて明示すること。

8	見積書	・制作料、掲載料等積算内訳を具体的に記載すること。
---	-----	---------------------------

7 企画提案にあたっての留意事項

- (1) 企画提案書は1提案者1案までとします。
- (2) 企画提案書を受け付けた後の追加及び修正は認めません。
- (3) 提出された企画提案書が次項に該当するときは無効となる場合があります。
 - ア 虚偽の内容が記載されているもの
 - イ 企画提案書の内容や提出方法等が本要領の規定に適合しないもの
- (4) 提案書類は、著作権・意匠権等の問題が生じないように配慮してください。